

召合せ内外錠

取付け・取扱い説明書

※取付け完了後、施錠操作方法をお施主様へご説明ください。

■取付け手順

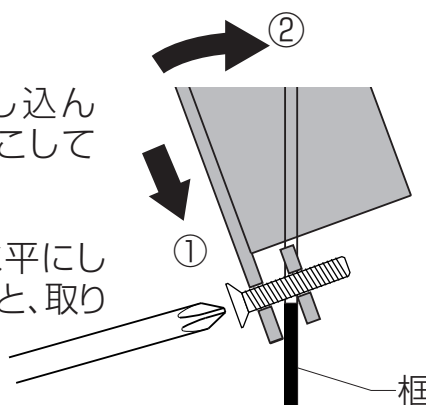
※必ず障子のストッパーを取り付ける前に錠を取り付けてください。

障子のやり越しができなくなります。

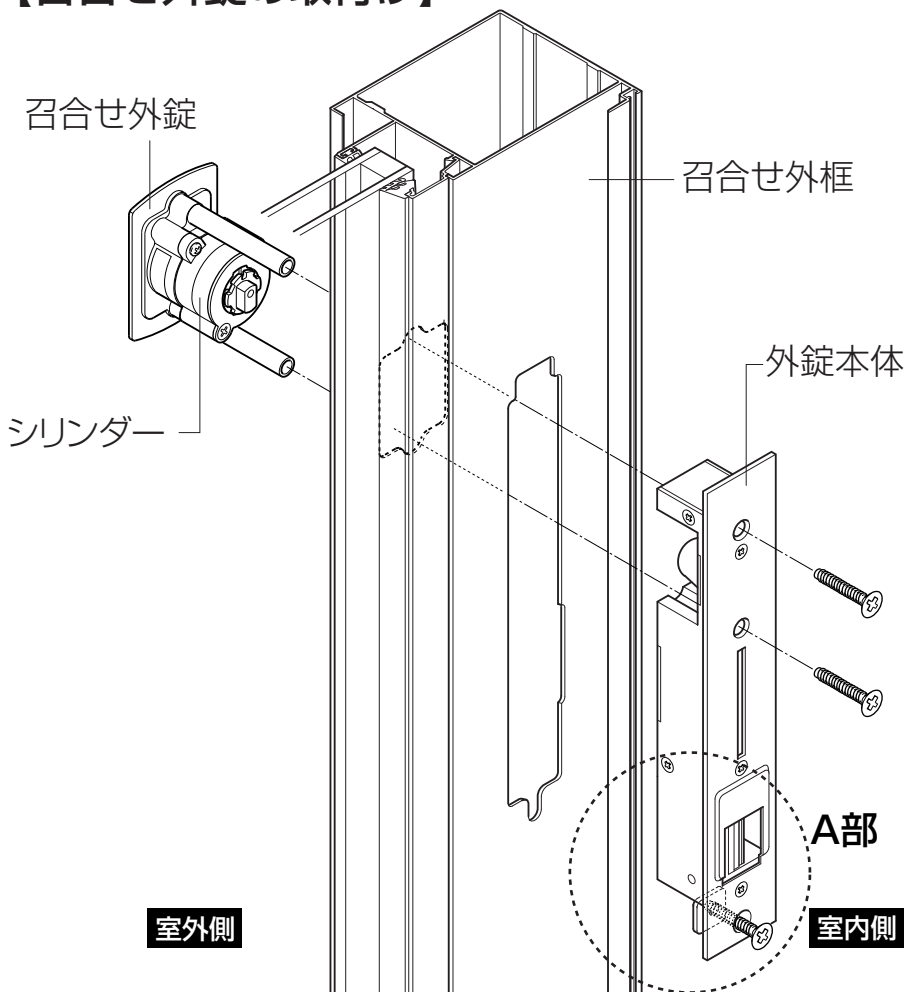
- 外障子の召合せ部に外錠本体を組み込み、ねじで固定します。
シリンダーを取付けねじ(M4×20)2本で固定します。
※部のねじは両側とも、ねじ頭に色がついています。
- 内障子の召合せ部に内錠本体を組み込み、ねじで固定します。
サムターンを上げて内錠本体の角穴に入るように差し込み、取付けねじ(M4×20)2本で固定します。

■A部詳細

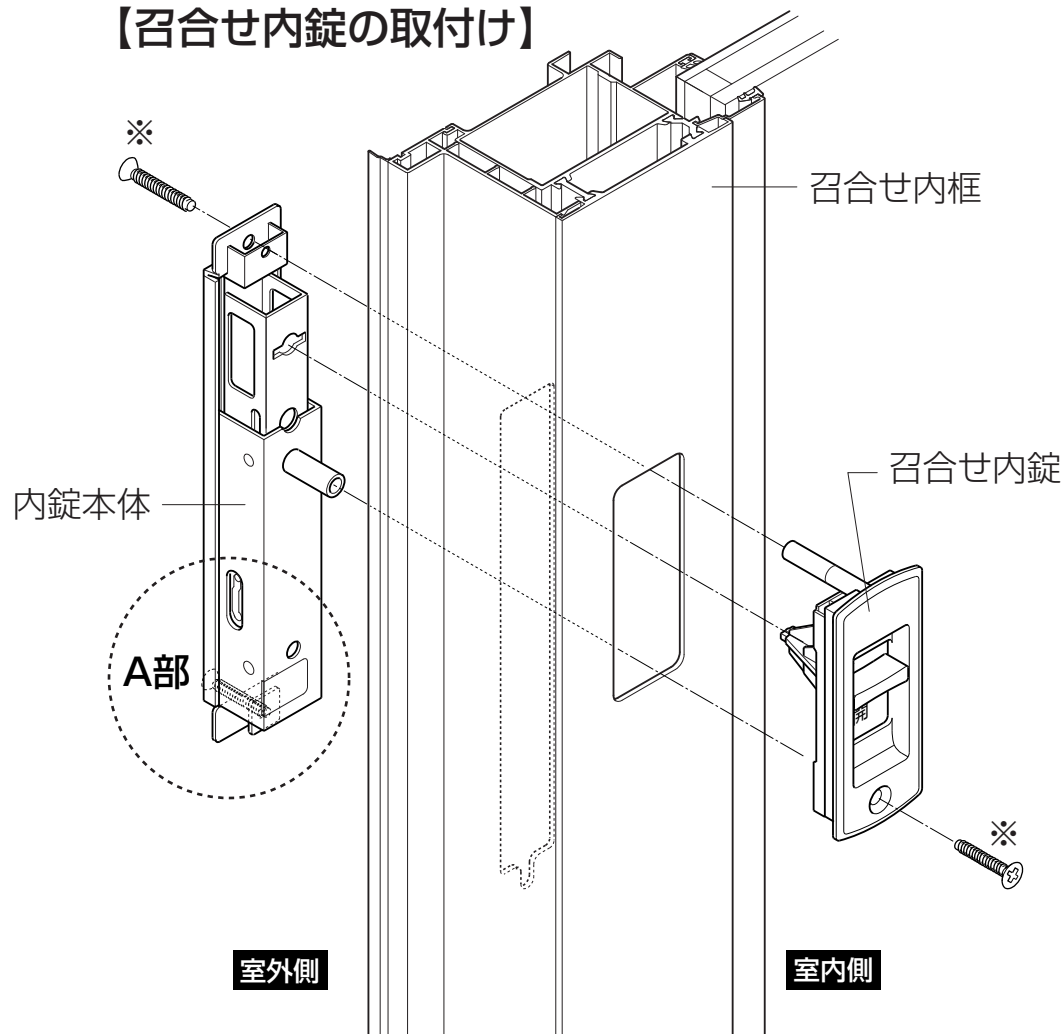
- ①斜めから差し込んで、②本体を起こして取り付けます。
- ドライバーを水平にしてねじを締めると、取り付けられます。



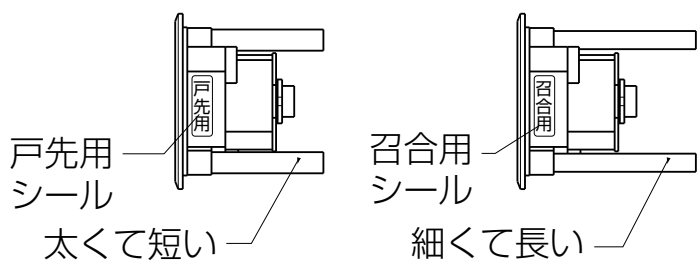
【召合せ外錠の取付け】



【召合せ内錠の取付け】

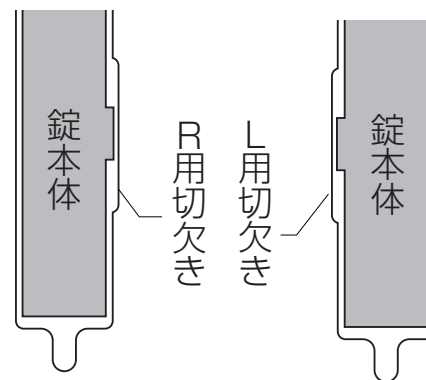


※召合せ錠は戸先錠とは異なります。
召合用シールで確認してください。



お願い

4枚建の外錠本体には勝手(R/L)があります。
障子にはR用、L用の切欠きがあります。切欠きにあった錠本体を取り付けてください。
(2枚建の場合はR用が同梱されています。)

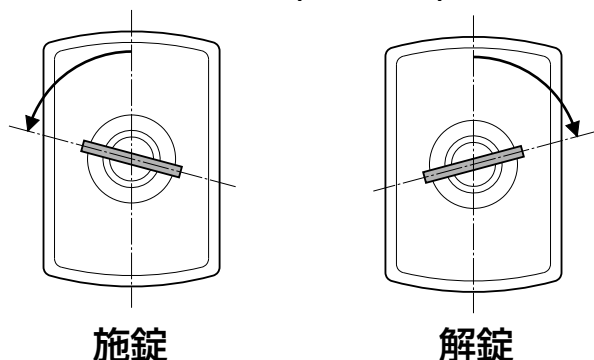


※本錠は、調整が不要です。(障子の建付け調整をするだけで、施錠操作ができます。)

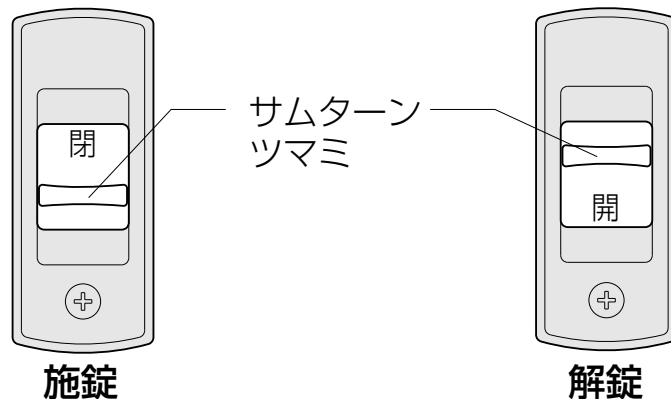
■施錠操作方法

※本錠は安全装置付のため、障子を閉めないでサムターンの『開』『閉』操作はできません。

室外(キー操作)



室内(サムターンツマミ操作)



※本錠は調整不要の機構を採用しており、施錠後に障子を開ける操作をした場合、サムターンツマミでの解錠操作が固くなる場合があります。その場合は、一度障子を閉め方向に動かすと操作が軽くなります。